

私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

「答えのある」仕事と「答えのない」仕事

1. コンサルティング業務の種類：「答えのある」仕事と「答えのない」仕事

- ・ 答えのある仕事（比較的）
 - ・ IPO 準備における労務コンプライアンス調査、労務改善
 - ・ 顧問先からの法令や手続きに関する質問 など
- ・ 答えのない仕事
 - ・ ハラスメント相談対応、懲戒処分に関する質問
 - ・ 法令等の解釈だけでなく、会社独自の事情を踏まえた助言を求められるケース
 - ・ 職場環境改善、女性活躍の支援 など

2. 「いい仕事」を目指すために

- ・ 答えの有無にかかわらず、お客さまの状況、心情にどれだけよりそえるかが重要
 - ・ お客さまはどうしたいか / どうありたいか？を考えると同時に
自分自身がお客さま（会社・担当者）にどうなって欲しいか？
そこに導くためには？を考え続ける必要がある
- ・ 常に謙虚にいることを意識する
 - ・ 入社から2年9か月が経ち、まだまだ勉強すべきことは多々あるが、以前よりも自信をもって回答できる
ことが増えてきたと実感している
→「上から目線のアドバイス」ではなく、お客さまと対等の立場で「一緒に考える」ことが必要
- ・ お客さまの質問に育てていただく。得た知識は即座にお客さまへ返せるように

3. マイパーパス「社会に“その人らしく働ける環境”を増やす」に立ち返る

- ・ 生涯を通じて心身共に健康に働きたい、そのためには仕事にやりがい・パーパスが必要不可欠
- ・ お客さまが「その人らしく、楽しく、伸び伸びと」働くための手助けをしたい
- ・ 自分のためにも、お客さまのためにも、勉強と現場での経験、人間性という複数の軸で成長していかなければならない